

瀬戸大橋スカイツアー

JＢ本四高速



本州四国連絡高速道路株式会社、岡山県及び香川県では、より身近に瀬戸大橋を体験してもらうため、今年も春の「瀬戸大橋スカイツアー」を開催する。

「瀬戸大橋スカイツアー」は、一般の方が普段立ち入ることができない、JR瀬戸大橋線が真横を駆け抜ける管理用通路や、海面から17.5mの塔頂に案内するツアー。

【開催日】平成28年5月21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)

【内容】北備瀬戸大橋の塔頂（海面より17.5mの高さ）を体験。（午前10時から午後3時までの30分間隔で出発し、所要時間は1時間30分程度。出発時間は当選者に知らせる。）

【行程】①北備瀬戸大橋1Aアンカレイジ(橋台)へ②JR瀬戸大橋線の横の管理路で北備瀬戸大橋2P主塔へ③塔内のエレベーターで塔頂へ

【対象】

【応募方法】

郵便はがき又はインターネット

◇郵便はがきは必要事項を記入のうえ応募を。

- ①参加希望日（4日間のうち1日）
- ②参加希望者全員の氏名、年齢（1組につき5名まで応募可）
- ③代表者の郵便番号、住所、電話番号（携帯電話をお持ちの方はその番号）あて先

〒701-0304 岡山県都窪郡早島町早島 2985

本州四国連絡高速道路（株）岡山管理センター「瀬戸大橋スカイツアー」係
◇インターネットでの応募はホームページで。

http://www.jb-honshi.co.jp/

【問い合わせ先】

本州四国連絡高速道路（株）岡山管理センター 瀬戸大橋スカイツアー係

TEL 086-483-1100

岡山県土木部監理課 TEL 086-226-7459

香川県交流推進部交通政策課 TEL 087-832-3130

600人（1日150人）

【集合場所】

瀬戸中央自動車道(瀬戸大橋) 与島パーキングエリア

【参加費】

1人／500円

※傷害保険料等の実費に充当する。（与島パーキングエリアまでの往復の交通費は別途必要。）

【締め切り】

平成28年4月15日（金）

（必着）

【通知】

当選された代表者へ当選通知を郵送する。（スカイツアーの出発時間、注意事項等の案内書とともに4月26日頃発送予定。）
※落選された方には通知しない。

【注意事項】

①必要事項の記載がない場合は、無効とする。
②1組につき1回の応募に限る。メンバーを替えての複数の応募は不可。複数応募したと認められた場合は、全ての応募を無効とする。また、応募多数の場合

実行委員会

第14回フォトコンテスト

NEXCO西日本

NEXCO西日本は、NEXCO西日本管内の建設・運営管理の現場やサービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)の写真は抽選とする。

【強風等の影響により開催中止の場合、代表者の方へ電話連絡をする。また、開催が中止となった場合の振替実施及び次回開催時の優先参加などの措置はない。

④応募に関する個人情報については、本ツアーの実施以外の目的に使用しない。

⑤なお、当日キャンセル等で欠員が出た場合は、与島PAにお越しの方を対象に先着順にて当日参加受付を行い、スカイツアーに参加できる。

【主催】瀬戸大橋利用促進共同事業実行委員会

【募集テーマ】『四季折々の風景の中にある高速道路』
『四季折々の美しい風景の中にある高速道路、高速道路の建設・運営管理の現場やサービスエリア・パーキングエリアの魅力撮影した写真を大募集』
※応募点数は、1人、3点まで。

【募集期間】
▽WEBサイトからの応募
平成28年2月24日（水）から
▽郵送での応募
2Lサイズ(12・7×17・8cm/カラー)
※入選作品については、後日、5MB以上のデジタルデータ(JPEG)をCD・ROMにて提出。
【撮影範囲】
NEXCO西日本(グループ)が建設・管理する高速道路等が写っている写真。
(芦有ドライブウェイはNEXCO西日本が管理する路線。)

※神戸淡路鳴門自動車道(明石海峡大橋、大鳴門橋を含む神戸西IC、鳴門IC間)、瀬戸中央自動車道(瀬戸大橋を含む早島IC、坂出IC間)、西瀬戸自動車道(しまなみ海道を含む西瀬戸尾道IC、今治IC間)、阪神高速道路、地方道路公社が管理する有料道路は管理外の路線となる。

ETC2.0の普及と併せて料金施策や交通需要管理がより本格化すれば、今よりはるかに渋滞や事故を減らせるだろう。自動運転の実用化に向けた取組も進んでいる。ロードマップを官民でしっかり共有し効率的なインフラシオンにつなげ、交通の未来像の着実な実現を期待したい。

頻度割引が途切れる心配もない。データの活用が期待されるのは高速道路だけではない。多くの住民が行き交う生活道路の安全対策にも活かす。交通量や速度を上げる車両が多い生活道路を割り出し、車両進入や速度抑制のため、幅員を狭めたりランプを設けるなど、全国で効果的な取組も期待で

【応募・問合せ先】
「NEXCO 西日本フォトコンテスト事務局」係
〒530-0003 大阪市北区堂島 1-6-20 堂島アバンザ 19 階
TEL 06-6344-4000（代表）
（土曜・日曜・祝日を除く9時～17時）
URL http://www.w-nexco.co.jp/kids/photo_contest/

平成28年7月31日(日) 23時59分まで
▽郵送での応募
平成28年7月31日(日) 消印有効

【入賞賞品】

▽最優秀賞

1作品／旅行券 70,000円

▽優秀賞

3作品／旅行券 30,000円

▽ご当地ベストショット賞

(滋賀県・福井県以西の24府県)

24作品／ご当地名産品 10,000円相当

【写真サイズ】

▽WEBサイトからの応募

JPEGデータ(1MB以内)

▽郵送での応募

2Lサイズ(12・7×17・8cm/カラー)

※入選作品については、後日、5MB以上のデジタルデータ(JPEG)をCD・ROMにて提出。

【撮影範囲】
NEXCO西日本(グループ)が建設・管理する高速道路等が写っている写真。
(芦有ドライブウェイはNEXCO西日本が管理する路線。)

※神戸淡路鳴門自動車道(明石海峡大橋、大鳴門橋を含む神戸西IC、鳴門IC間)、瀬戸中央自動車道(瀬戸大橋を含む早島IC、坂出IC間)、西瀬戸自動車道(しまなみ海道を含む西瀬戸尾道IC、今治IC間)、阪神高速道路、地方道路公社が管理する有料道路は管理外の路線となる。

ETC2.0の普及と併せて料金施策や交通需要管理がより本格化すれば、今よりはるかに渋滞や事故を減らせるだろう。自動運転の実用化に向けた取組も進んでいる。ロードマップを官民でしっかり共有し効率的なインフラシオンにつなげ、交通の未来像の着実な実現を期待したい。

頻度割引が途切れる心配もない。データの活用が期待されるのは高速道路だけではない。多くの住民が行き交う生活道路の安全対策にも活かす。交通量や速度を上げる車両が多い生活道路を割り出し、車両進入や速度抑制のため、幅員を狭めたりランプを設けるなど、全国で効果的な取組も期待で

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

平成28年度「道路ふれあい月間」推進標語募集

3月31日(木)まで

国土交通省では、毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路の愛護活動や道路の正しい利用の啓発等の各種活動の推進に努めているが、この一環として、平成28年度「道路ふれあい月間」推進標語を広く一般から募集する。

道路は、国民の日常生活や経済活動に欠くことのできない重要な公共施設だが、あまりにも身近な存在であるため、その重要性が見過されがちである。

そこで、推進標語の募集を通じて、道路の役割や重要性を改めて認識し、道路を常に広く、美しく、安全に利用していただくことを目的としている。

【テーマ】道路は、生活の向上と経済の発展に欠くことのできない国民共有の、つまりあなたの財産です。みんなが道路と親しみ、ふれあい、常に広く、美しく、安全に、共に楽しく利用し、次世代に受け継いでいきたいと思います。

【応募資格】小学生以上

【応募期間】平成28年3月31日(木)まで(当日必着)

【応募部門・賞】

【小学生の部】

最優秀賞1作品、優秀賞2作品

【中学生の部】

最優秀賞1作品、優秀賞2作品

【小学生の部】

「あいさつの大きな声がひびく道」

【中学生の部】

「もういいかい 指差し確認 まあだだよ」

【一般の部(高校生以上)】

「いい出会い いい道からの贈り物」

【主催】国土交通省

作品
【一般の部(高校生以上)】
最優秀賞1作品、優秀賞2作品

【入賞作品の発表・使用】
入賞作品は決定次第、本人に直接通知するとともに、国土交通省ホームページ等で発表し、「道路ふれあい月間」の推進に幅広く活用される。

【表彰】
「道路ふれあい月間」期間中に国土交通省から賞状及び楯を贈呈。

【参考】平成27年度推進標語・最優秀賞

【小学生の部】

「あいさつの大きな声がひびく道」

【中学生の部】

「もういいかい 指差し確認 まあだだよ」

【一般の部(高校生以上)】

「いい出会い いい道からの贈り物」

【主催】国土交通省

振

4月1日から、首都圏で高速道路の新料金制度がスタートする。大口・多頻度割引を最大50%に拡充する措置も、27年度補正予算の成立により、ETC2.0装着車に限り、28年度末まで延長される。既にETC2.0装着車への特車通行許可を簡素化する特車ゴルドの運用も開始されている。これらの取組を、渋滞や事故減少など交通の未来像実現への嚆矢として歓迎したい。

とりわけ、首都圏の新料金制度については、広く一般利用者に適用が及ぶため、しっかりとした広報を通じたスムーズな定着を望む。現在、首都圏の高速度道路は、距離制と定額制が混在しているが、今後は、同一の起終点であれば、現在の大都市近郊区間と同じ36・6円/kmの距離制に統一される。た

ETC2.0が描く

交通の未来像の実現へ

から2割引、大口・多頻度割引の対象に圏央道が追加されるなどのインセンティブも用意されている。

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

来的には、都心経由と環状道路経由ルートに料金差を設けたり、都心の混雑時には周辺道路の料金を下げ、他の時間帯は同一料金にするなど機動的な料金設定が可能となる。給油等で高速道路を一時的に下りた場合でも、下りずに利用した料金が適用され、大口・多

き。

とはいえ、ETC2.0については、本格的な販売開始から間もないものの、普及がまだ進んでいないのが気がかりだ。国内の全車両台数約8000万台に対し、ETC2.0装着車及び機器を入れ替えずにセットアップをしたETC装着車は約96万台に留まっている。NEXCOや全協等の助成措置など官民を挙げた取組も含め加速度的な普及を望む。

ETC2.0の普及と併せて料金施策や交通需要管理がより本格化すれば、今よりはるかに渋滞や事故を減らせるだろう。自動運転の実用化に向けた取組も進んでいる。ロードマップを官民でしっかり共有し効率的なインフラシオンにつなげ、交通の未来像の着実な実現を期待したい。

頻度割引が途切れる心配もない。データの活用が期待されるのは高速道路だけではない。多くの住民が行き交う生活道路の安全対策にも活かす。交通量や速度を上げる車両が多い生活道路を割り出し、車両進入や速度抑制のため、幅員を狭めたりランプを設けるなど、全国で効果的な取組も期待で

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将

ETC2.0は、全国の高速度約1600か所、一般道約1800か所にあるITSスポットとの双方方向通信で、利用経路や時間、速度、加減速等のデータを把握できる。このため、将